



# ふずくの風

## Reach for the stars together!

### ～2023年新しい年の幕開け～

副校長 池浦 也寸志

明けましておめでとうございます。御家族共々健やかな新年をお迎えのことと存じます。

先週からの寒波の襲来、ここにきて真冬を感じさせる日々が続いております。今年は、新型コロナウイルスへの対応が十分なされた上で、神社等へ参拝に行かれた方々が多かったのではないのでしょうか。子どもたちは、新しい生活様式での学校生活も少しずつ慣れてきたようです。



さて、元旦(元日の朝)に郵便受けを開け、恒例の年賀状を楽しみにしていっしょの方も多かったと思います。今年2023年の年賀状には、「卯年」にちなんだうさぎのイラストが賑わっていたことでしょう。

正月2日、3日と箱根駅伝をずっと観ていました。駅伝にしろ、マラソンにしろ、なぜ何時間もテレビ中継を見続けられるのか不思議なものです。駒沢大学の優勝でしたが、人気の青山学院大学は、一度もトップ争いに絡むことなく3位という成績

でした。今年のことではありませんが、原監督と箱根山登り5区で大ブレーキとなったある選手とのエピソードがある記事に載っていましたので紹介します。

3年生となったこの選手は、準備万端とし、5区山登りに挑みましたが、大ブレーキとなり、区間13位、結局、青山学院大学は復路優勝したものの総合2位という結果となりました。当然、メディアなどでこの選手は「戦犯」扱いされ、大きな挫折を味わうこととなったのです。原監督は、落ち込んでいるこの選手を箱根駅伝の2日後に連れ出し、同じコースを走らせたということです。原監督の考えは、人は失敗したときに、その苦しみから逃れるために運が悪かったとか、体調が悪かったなどと思いたがるものです。だめならだめでいいのです。中途半端にしてその苦しみから逃れることが一番よくない。力が不足していれば、その力を蓄えられるように、再びスタートを切るしかないという考えからでした。

本校の学校教育目標の冒頭には「夢や目標をもち」とあります。子どもたちには夢をもつ大切さとその夢を叶えるための心構えについて、機会があるたびに話してきました。新年を迎え、気分一新「夢」や「目標」に向けて取り組み始める今こそ、うさぎのように飛び跳ね、自分なりの目標や夢をもって、挑戦してほしいと願うものです。前述の箱根駅伝のような大きな挫折はないかもしれませんが、子どもたちなりに挫折を感じることはあると思います。できなかったことはできなかったと認め、次の目標に向けて早くスタートできるといいですね。

年度の締めとしての後期後半、保護者の皆様には何かと御協力をいただくことが多いかと思っております。子どもたち一人一人の夢への挑戦に向けて、御理解の程、よろしくお願い申し上げます。



## 自己有用感を高める教育活動の推進 ～「美しさ」をキーワードとして～

### ● 試行錯誤する姿にこそ・・・

昨年度から始まった自分探究クラブ。長期休業期間も活用しながら、とことん探究に取り組めるようにするために、現学年の後期(10月)から次学年の前期(9月)までの1年間をIシーズンとしています。後期から3～5年生の子どもたちにとって、新しいシーズンがスタートしています。今回のシーズンでは、探究課題の設定を重視し、子どもたちが自分の興味や関心、日常生活の課題などを基に、1年間、探究する必要性や面白さを感じることができるよう探究課題、インターネットで調べるだけでなく、体験活動やインタビューといった様々な手段で情報を収集できるように探究課題を設定するようにしました。

今、まさに探究活動に取り組んでいる子どもたちに①探究課題、②思いや願い、③現在の取組、④今後の計画、⑤感想を聞いてみました。

- ①探究課題：「魅力のあるビオトープにするには、どうすればよいか」
- ②思いや願い：インセクトariumを水生生物や植物でいっぱいにし、附属小のみんなに生き物に親しみ、笑顔になってほしい。
- ③現在の取組：インセクトariumの水質がメダカなどの生き物たちに適しているかを試しに飼育し、観察をしている。  
インセクトariumの土を変え、環境が植物の生長に適しているかを試しに植物の種をまき、観察をしている。
- ④今後の計画：生き物たちに適していない水質や土の成分であるならば、水族館や農家の方に取材し、助言をもらう。
- ⑤感想：生まれ変わったインセクトariumに、附属小のみんながやってきて賑わっていることを想像するとワクワクする。



【生長に適しているかを種まきをして調べようとする様子】

この取組から、探究課題を解決するために、自分なりに試行錯誤しながら挑戦し続けようとする思いや自分自身の楽しみだけではなく、周りの人を笑顔にしたいという思いが伝わります。また、目標に向かって粘り強く取り組もうとする思いや気持ち、楽しみながら問題解決に取り組もうとする姿に「美しさ」が溢れていると考えます。このような「美しさ」のある姿は、学校生活の中だけではなく、地域や家庭の中においても見られるのではないのでしょうか。今後も学校や家庭が一体となり、子どもたちの「美しさ」のある言動を価値付け、子ども一人一人の自己有用感を高めていきましょう。

(なお、6年生の後期は、キャリア教育に重点をおいた探究活動に取り組んでいます。)

### ● なぜ、走っているの? ～朝のランニングタイム～

冬の時期になると、本校では朝のランニングタイムが行われており、校庭はランニング記録会に向けて、白い息を吐きながらも練習に励む子どもたちで溢れています。その中には、12月に既にランニング記録会を終えた6年生の姿が多く見られます。そんな6年生にランニングタイムに参加している理由を尋ねると、次のような声がありました。

- 中学校に向けて体力を高めたい。 ○ 走ると気持ちがいい。
- 下級生と一緒に走ると楽しい。 ○ 友達と競い合うことが楽しい。
- 走ることは健康にも良いし、運動することの楽しさを知ってほしい。



【運動する楽しさを伝えようとする6年生の様子】

ランニング記録会での記録更新がゴールではなく、自分の健康や体力の維持、下級生や友達との触れ合い、そして運動の楽しさや継続することのよさを伝えようとする思いに感心させられます。さすが、この一年間附属小学校を支え、引っ張ってきた6年生です。このような6年生の思いや願いは、必ず下級生へとつながっていくと考えます。

### 【2月の主な行事】

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 2日(木) ランニング記録会<br>(1校時…2年, 2校時…1年)         | 17日(金) 校内音楽発表会 (川商ホール第1) |
| 3日(金) ランニング記録会<br>(1校時…5年, 2校時…4年, 3校時…3年) | 23日(木) 天皇誕生日             |
| 9日(金) のぞみタイム中間発表会 (～10日)                   | 24日(金) 6年生図書貸出最終日        |
| 15日(水) PTA理事会<br>PTA合同専門部会                 | 27日(月) 6年生図書返却機関 (～2/1)  |



※ 鹿児島市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況によって行事の中止・変更の可能性があります。